

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	1	～	2
○ 福島復興へ向けた取り組み	_____	3	～	6

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

2021年1月29日現在

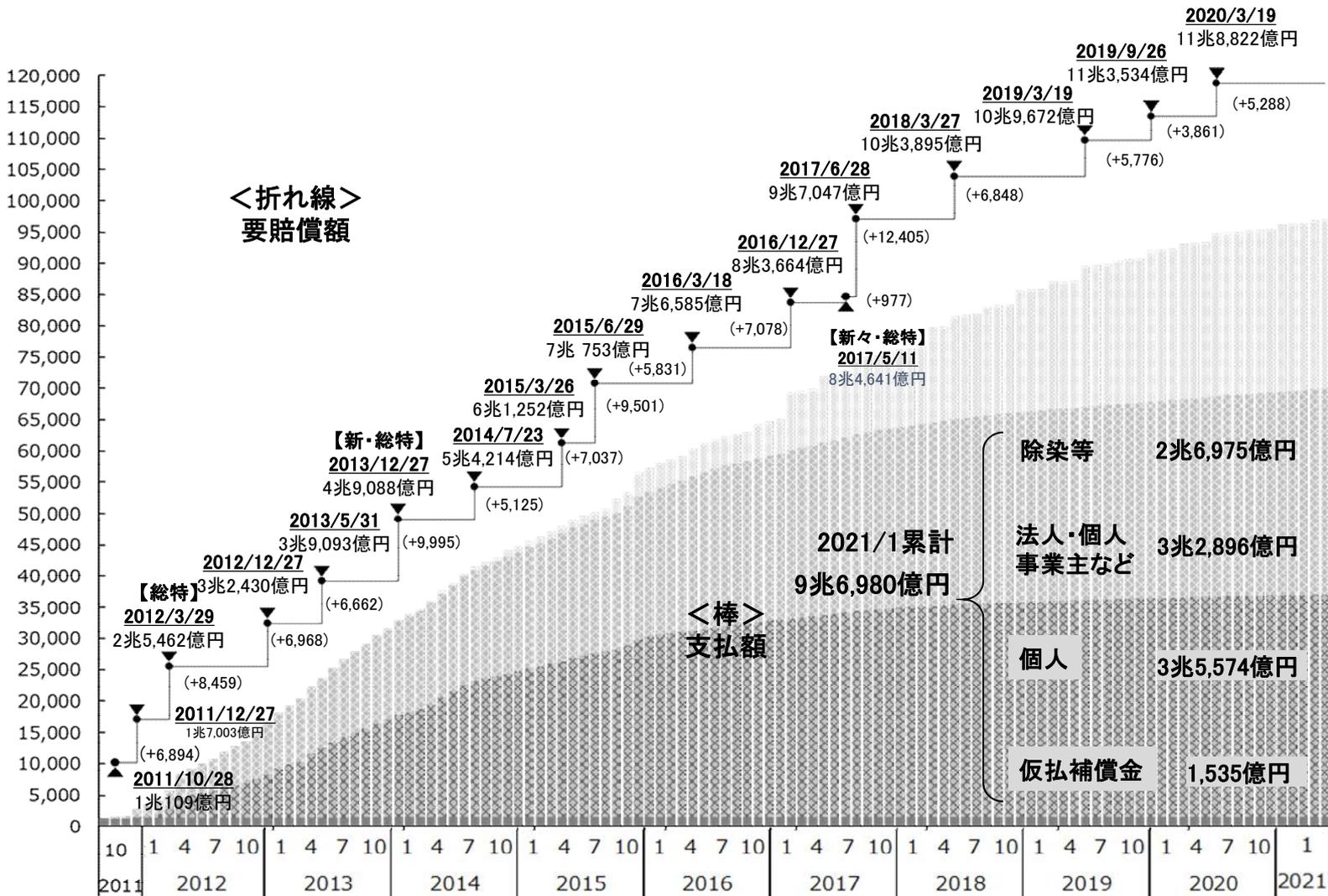
	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,435,000件	約520,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,299,000件	約446,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,573億円	約5兆9,872億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約9兆5,445億円 ①
仮払補償金		約1,535億円 ②
お支払い総額		約9兆6,980億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

<賠償支払額及び要賠償額の推移>

(億円)



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2020年3月19日資金援助額変更申請)	合意いただいた実績 ^{※1} (2021年1月末現在)
I. 個人の方に係る項目	20,713億円	19,982億円
検査費用等	3,424億円	2,778億円
精神的損害	10,967億円	10,894億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,695億円	2,684億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	31,140億円	30,755億円
営業損害	5,390億円	5,390億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	18,477億円	18,594億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,234億円	2,568億円
間接損害等その他	4,038億円	4,201億円
III. 共通・その他	21,934億円	19,252億円
財物価値の喪失又は減少等	15,187億円	14,405億円
住居確保損害	6,497億円	4,597億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	45,033億円	26,975億円
合計	118,822億円	96,966億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

[B/A 82%]

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 〔精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難・帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等〕	9月:法人本賠償 〔営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等〕
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2021年1月29日現在

申立件数	26,468件
解決件数	25,743件
全部和解件数	20,601件
取下げ件数	2,909件
打切り件数	2,231件
却下	1件
和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数	725件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは26,378件(1月29日現在)、月平均で70件(2021年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、11件は一部和解が成立している

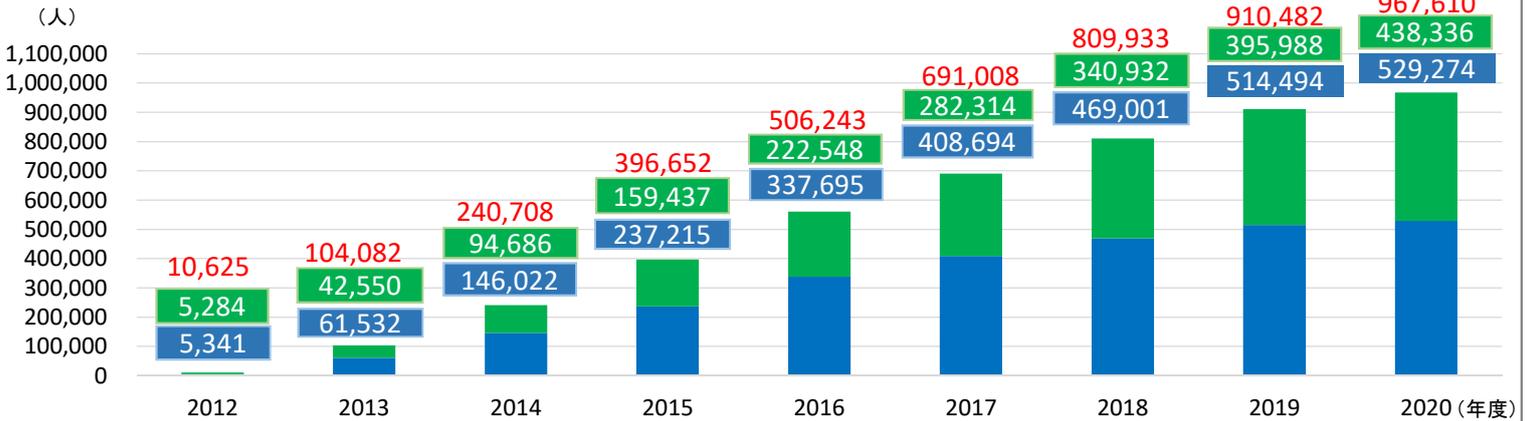
※和解金額は約3,308億円

福島復興へ向けた取り組み

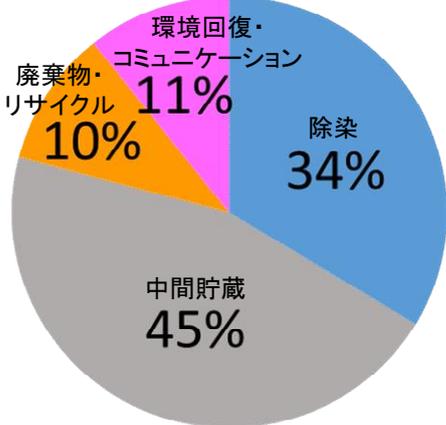
2021年1月の活動実績

除染等推進活動	3,862人
復興推進活動	1,050人
活動実績合計	4,912人

福島復興へ向けた活動実績 復興本社設立(2013年1月)からの累計



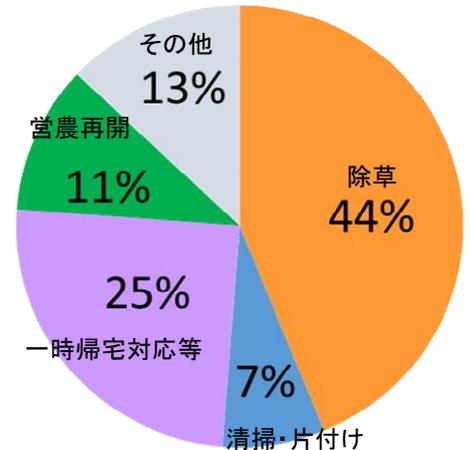
除染等推進活動の内訳 (2020年度)



<参考> 除染・復興活動の到達実績

- ・10万人到達・・・2014年9月12日(復興)
2015年5月7日(除染)
- ・20万人到達・・・2015年10月15日(復興)
2016年11月18日(除染)
- ・30万人到達・・・2016年11月3日(復興)
2018年7月17日(除染)
- ・40万人到達・・・2018年2月1日(復興)
2020年4月27日(除染)
- ・50万人到達・・・2019年11月6日(復興)

復興推進活動の内訳 (2020年度)

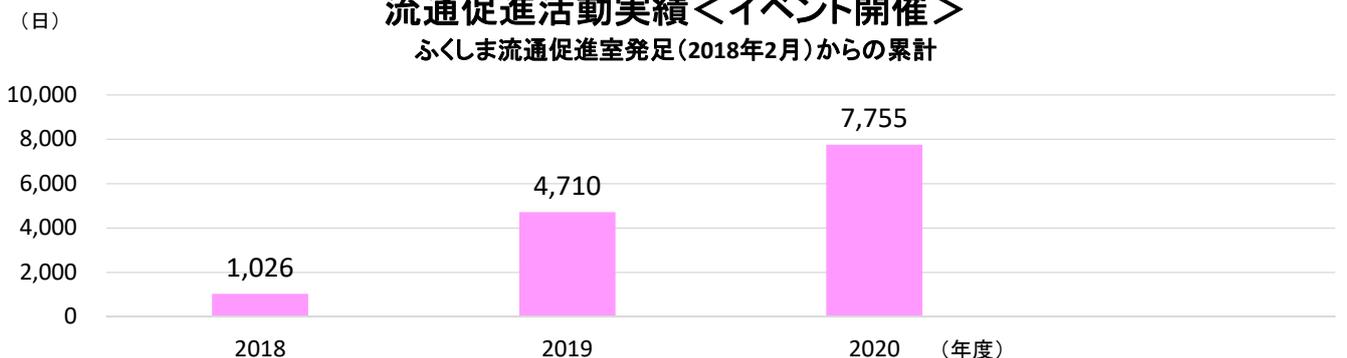


流通促進活動<イベント開催>

296日

流通促進活動実績<イベント開催>

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計



※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア・マルシェ

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み ～『これまで』と『これから』～

- 取組内容**
- 東日本大震災と福島第一原子力発電所事故以降、当社は事故の当事者として国・自治体の除染推進や被災された方々への復興推進等の取り組みを実施してきました
 - 2013年1月、福島復興本社をJヴィレッジ内に設置し、2016年3月には富岡町へ拠点を移し、より一層地域に根ざした福島復興に向けた取り組みを加速・強化するため、現在は、双葉町に拠点を構え取り組んでおります

■ 『これまで』の取り組み



③④ 避難指示解除後の取り組み等



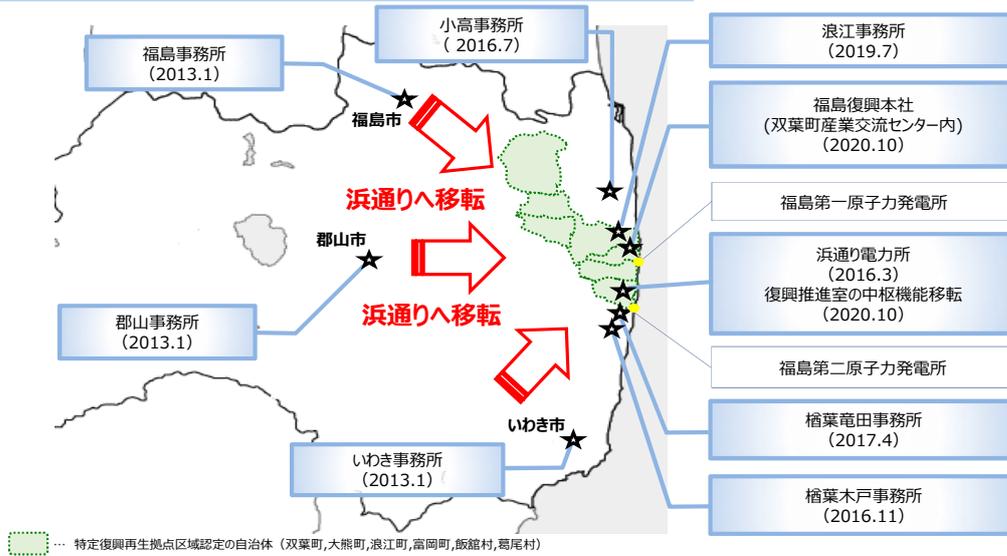
取組内容

- 2022年春から2023年春にかけて、浜通り6町村で特定復興再生拠点区域の避難指示解除が計画されており、ご帰還に向けて最大限のお手伝いをさせていただきます
- 今後も復興の最前線に身を置き、地域が目指すまちづくりのビジョンやニーズの変化を的確にとらえ、地域のお役に立てる取り組みを進めてまいります

■ 『これから』の取り組み

- 浜通り地域に拠点を移し、地域に根差した活動を継続

主な活動の拠点 (2020年10月迄の取り組み)



⑤「まちづくり」・「営農再開」・「特定復興再生拠点区域の除染」等への協力



放射線リスク・産業再開に向けたモニタリング支援



環境回復に向けた除染活動等を推進

- ・ 交流人口の増加を目指して地域の方々と共にイベントの企画などに参画し、当社社員が地域の一員として参加
- ・ 復興の進む地域では、特産品づくりに向けた営農モデルや6次産業化につながる取り組みが進んでおり、当社も春先の準備から収穫まで1年を通してお手伝い
- ・ 地域のニーズを捉えながら、まちづくりや産業創生を視野に入れた放射線技術・環境回復技術等を展開・活用することで各種要請に対応
- ・ また、廃炉推進カンパニーと協調した地元発注の一層の拡大と、地域との共生に向けた取り組みを強化

福島復興へ向けた取り組み②

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

福島県産品販売会(1月実績)



～ 丑年初売り企画を皮切りに、本年も福島県産品販売会を開催 ～

■ 発見! ふくしま初の福袋企画の開催(大丸松坂屋百貨店様大丸東京店)

- ・大丸東京店の初売り企画とのコラボで福島県産品がぎゅうぎゅうに詰まった「発見!ふくしま牛ぎゅう福袋」を1日限定で100個販売

〔福袋の中身〕

「福島牛1kg」、発見!ふくしまパッケージ米「稲田姫2合(会津コシヒカリ)」、「はまっと〜極蜜」(浪江町産蜂蜜)、「おおくまベリー」(大熊町産いちごジャム)等

- ・売場には販売を待つお客さまの行列ができ、販売開始から30分程度で完売する等、コロナ禍においても大盛況となった

➢ 日時:2021年1月2日(当日限り)

➢ 場所:大丸東京店 地下食品街ほっぺタウン〔東京都千代田区〕



福袋販売の様子



「発見!ふくしま」ふくしま牛ぎゅう福袋

■ JR総武線船橋駅直結の商業施設で福島フェアを開催(シャポー船橋様)

- ・シャポー船橋様に出店する「ニュー・クイック様(精肉販売)」、「角上魚類様(鮮魚販売)」、「澤光青果様(青果販売)」が参加し、福島県産品を取り揃えたフェアを開催
- ・福島牛と南相馬米を使用した牛めし弁当、あんこうやカレイなど旬の「常磐もの」、名産品の「あんぼ柿」などを販売、2日間とも多くのお客さまで賑わった
- ・来店されたお客さまからは、「前回フェアで買って美味しかったから、また買っていきます」、「魚の種類が豊富」、「鮮度が良い」など好評であった

➢ 日時:2021年1月29日・30日 11:00~19:00

➢ 場所:シャポー船橋 ふなばし生鮮市場〔千葉県船橋市〕



福島フェアの様子
(福島牛めし弁当の販売)

【その他の主な福島県産品販売会実績】

エリア	販売会・フェア実施店	開催期間	開催内容
首都圏	北野エース様 (①まるい食遊館北千住店、 ②ラゾーナ川崎店、③松屋浅草店、 ④まるい食遊館志木店)	①1月15日~16日、 ②1月22日、③1月25日~26日、 ④1月30日~31日	福島県産食材:米販売
福島県	スーパーマート様(23店舗)	1月21日~24日	福島県産食材:米、野菜、果物、 水産物等販売

今後の主な予定ご案内

【首都圏】大丸松坂屋百貨店様大丸東京店「福島応援フェア」

・3月3日(水)~3月16日(火)開催予定 ・福島県産ブランド米『福、笑い』を使用した弁当などを販売予定

【首都圏】第2回 ジャパン フィッシャーメンズ フェスティバル

発見!ふくしまお魚まつりby デリバリー&テイクアウト

- ・3月18日(木)~22日(月)開催予定 ※17日はプレオープンで1箇所のみ営業
- ・昨年11月に大盛況であった「発見!ふくしまお魚まつり」の第2回目を、提供食数を増やして都内3箇所において開催予定

